

# 球磨工 人権だより

12月号 No.6 人権教育推進委員会

## 12月は人権について考える月間です

1948年12月10日の第3回国際連合総会で「世界人権宣言」が採択されました。正式名称は「人権に関する世界宣言」です。条文は次のような書き出しで始まります。

**すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である。**

世界人権宣言 第1条

この宣言は人権についてのさまざまな取り決め（条約、法規等）の基礎となっており、世界の人権に関する規律の中でもっとも基本的な意義を有しています。今年で宣言が採択され70年余り。しかし、私たちの周りには多くの人権課題が今も存在しています。今一度、それらの問題に向き合ってみませんか？

### 身の回り的人権課題

女性の人権／子どもの人権／高齢者の人権／障がい者の人権／外国人の人権  
 同和問題（部落差別）／水俣病をめぐる人権／感染症・難病等をめぐる人権  
 ハンセン病回復者及びその家族の人権／犯罪被害者等の人権／災害と人権  
 インターネットによる人権侵害／拉致問題その他の北朝鮮当局による人権侵害  
 ハラスメント／性的指向・性自認に関する人権（LGBTs）／ホームレスの人権  
 アイヌの人々の人権／刑を終えて出所した人等の人権 …

### 人権運動活動月間の紹介

- 世界エイズデー（12月1日）
- 障がい者週間（12月3日～9日）
- 人権週間2022（12月4日～10日）
- 北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日～16日）
- ・多様な性にYESの日（5月17日） ・男女共同参画週間（6月23日～29日）
- ・障害者雇用支援月間（9月） ・児童虐待防止推進月間（11月）
- ・「女性に対する暴力をなくす運動」月間（11月12日～25日） など



## 人権に関するリボン運動



**パープルリボン**  
 女性に対する暴力の根絶  
 暴力被害者にとってより安全な社会になることを目指す。



**オレンジリボン**  
 児童虐待防止  
 子どもたちの未来が、太陽のように明るく温かいものであることを願う。



**イエローリボン**  
 障がい者の社会参画促進  
 障害者権利条約の実施推進と障がいのある人々の社会参加の推進を目指す。



**レッドリボン**  
 エイズへの理解・支援  
 アメリカでエイズで亡くなった人への追悼とエイズへの理解と支援の意思を示す。



**ブルーリボン**  
 北朝鮮による拉致被害者の救出  
 「全ての拉致被害者の即時帰国を！」という強い意志を北朝鮮に示す。日本海の青。



**レインボーフラッグ**  
 LGBTの尊厳  
 性の多様性やLGBTの尊厳を象徴する。またLGBTの積極的な支援人であることを示す。



**シトラスリボン**  
 コロナ感染者等への偏見・差別防止  
 コロナウイルス感染者や医療従事者が差別されることのない思いやりのある社会を目指す。

### 生徒コラム 「ワールドカップと人権」(3年生 女子)

世界人権宣言(1948)は、国際規模では初となる人権保障の目標や基準を定めた画期的な宣言です。現在、開催中のFIFAワールドカップは、世界中から熱い視線が注がれ、大いに盛り上がりを見せる中、人権に関する抗議活動も起きています。出場選手たちが、多様性や差別撤廃を訴え、抗議の意を示しているのです。その一つに、開催国であるカタールの人権に注目が集まっています。カタールでは、古来よりの慣習や法律、宗教を重んじ、女性の権利や自由が大きく制限されています。女性たちは男性の許可なしに結婚や海外旅行、留学、政府機関での勤務ができません。また、労働者人口の9割以上が外国人労働者であり、彼らへの人権侵害も深刻な問題となっています。ワールドカップが人権問題改善への転換期になることが期待されています。本大会では、FIFA男子ワールドカップ史上初の女性審判員3名が選出され、日本人の山下良美さんも選ばれています。12月4日～10日は人権週間です。ワールドカップを楽しむのもよいですが、少し視野を広げて、世界では何が起きているのか、関心を持ちましょう。